



鈴鹿川通信

国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所
鈴鹿川出張所
第32号
令和2年9月発行

新しい護岸が完成しました



昨年度から鈴鹿川で実施してきた4本の護岸工事が完成しました。護岸を整備することで、増水時の川の流れから堤防を守ることができます。今号では、工事のビフォー・アフターの写真と施工業者の声を紹介します。

今年度も地域の皆様に安心していただけるよう各所で工事を進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い致します。

北一色地区の高水護岸工事（鈴鹿市和泉町）

塩浜地区の低水護岸工事（四日市市塩浜町）



令和元年度 鈴鹿川北一色地区堤防整備工事（上流工区）

令和元年度 鈴鹿塩浜地区河道掘削工事（上流工区）



近年、ゲリラ豪雨が全国で発生し、河川の氾濫が起っていますが、近隣住民の皆様が安心して暮らせる生活を守るように、工事業者が協力して、これからも頑張ります(^^)／

施工者：勢州建設（株）
現場代理人：北川一行



地域の皆様が安心・安全に生活できよう、新たな低水護岸の設置を行いました。ご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございました。

施工者：（株）杉本組
現場代理人：玉置陽介

令和元年度 鈴鹿川北一色堤防整備工事（下流工区）

令和元年度 鈴鹿塩浜河道掘削工事（下流工区）



台風などの増水時でも安心な堤防ができたのではないかと思います。地域の皆様にはご理解・ご協力ありがとうございました。

施工者：朝日土木（株）
現場代理人：山下瑞喜



低水護岸を整備する工事を無事故・無災害で無事完了することができました。工事期間中、地域の皆様におかれましてはご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

施工者：信藤建設（株）
現場代理人：森陽平

CIMで現場をわかりやすく！

(Construction Information Modeling)



前頁でご紹介した令和元年度 鈴鹿川塩浜地区河道掘削工事では『CIM』を活用しました。『CIM』とは、簡単に言うと2次元である工事図面を3次元モデル化することです。3Dモデルを活用することによって、目には見えない部分の構造や周囲の干渉などを画面で確認できるため、共通のイメージを持って工事が進められ、作業の効率化につながります。

当工事においては、地域の皆様の現場見学会や現場内の案内看板にもこの3Dモデルを活用し、工事への理解を深めていただきました。

【3次元モデリングイメージ図】



【施工状況写真】



木・枝の無料配布を行っています

鈴鹿川出張所では、鈴鹿川で伐採した木・枝を地域の皆様に無料で配布しています。薪や工作の材料などにぜひご活用ください。ご希望の方は鈴鹿川出張所（059-345-5593）にお問い合わせのうえ、平日8時30分～17時15分の間にご来所ください。数に限りがありますのでなくなり次第終了します。

《どうして無料で配っているの？》

河川内に繁茂する樹木は、洪水時において流れの支障となったり、河川の景観を悪化させたりするので、伐採をする必要があります。

従来、伐採した樹木は処分場に運び込んで処分をしますが、有効活用が期待できることと処分費のコスト削減に繋がることから、希望される方に無料で配布をしています。



台風への備えはできていますか？

9月になり、いよいよ本格的に台風のシーズンになってきました。台風への備えはお済みでしょうか？「雨が強くなってきて川の水位が心配…」という時にはインターネットから河川の水位がリアルタイムに確認できます。どのくらいの雨でどのくらい川の水位が上がるのかを普段から見ておくと、いざという時の判断にも役立ちます。お住まいの自治体が出す避難情報と合わせてご活用ください。

洪水時は事務所HP・Twitterでも防災情報を発信しています。

HP <https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>

Twitter https://twitter.com/mlit_mie



川の水位情報

<https://k.river.go.jp>



引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を実施しています。
在宅勤務を行っている場合もごさいますので、ご不便をおかけしますが
来所の際には事前に連絡していただきますようご協力をお願い致します。